



©Yuki Asada

## 子どもたちの未来を支える手作り雑貨

タイ北部チェンマイ市郊外の一角、緑に囲まれた敷地内にたたずむ「バーンロムサイ」から、子どもたちの元気な声が聞こえてくる。両親をHIV／エイズで亡くし、自らも母子感染した5～17歳までの孤児30人が、この施設で共同生活を送る。

感染による周囲の差別や偏見、虐待などに苦しむ孤児のため、バーンロムサイが設立されたのは今から10年前。当初は、エイズの発症を抑える抗HIV療法が普及しておらず、3年間で10人の子どもが死亡する厳しい現実にも直面した。それでも、タイ人・日本人スタッフの奮闘と愛情に支えられ、今では子どもたちも自分たちの「家」、「家族」の中で、安心した日々を送っている。

ここでは、施設の自立運営を目指し、敷地内の工房で衣類や雑貨作りにも取り組んでいる。ミシンに向かうのは、貧困家庭や山岳民族、またHIVに感染し、職に就けない女性たちなど。活動は、彼女たちの縫製技術の習得や自立にもつながっている。

ここから生まれた手織り布が優しい味わいのブックカバーは、しおりについた山岳民族カレン族のビーズがアクセント。衣類作りなどで出た布の切れ端で作るクマの人形は、モン族の女性が目と鼻、口をデザインしたものだ。

洗練されたデザインと丁寧な縫製が人気のこうした手作り製品が、チェンマイのエイズ孤児や地域の女性たちの未来を支えている。



工房で衣類・雑貨作りに励む女性たち

問:バーンロムサイ・ジャパン  
TEL:046-875-8988  
URL:<http://www.banromsai.jp/>  
手作り製品はHPで購入可能。

\*手作り製品の販売や活動紹介などを行う「アンダーザツリー・ハート・マーケット」を、2009年12月18日(金)～26日(土)に六本木アキシギャラリーで開催予定。

★ブックカバーとクマの人形を各1人の方にプレゼント!  
詳細は38ページへ→

